

# 愛媛県の農林水産業の概要

## 特徴・取組

愛媛県は、四国の北西部に位置し、北側は瀬戸内海に面した平野が広がり、南側は西日本最高峰の石鎚山（いしづちさん）を頂点とする急峻な四国山地がそびえ、一般的に平坦地が少なく山地が多い地形となっている。

令和4年度の愛媛県の県内総生産額は5兆1,381億円で全国第27位。産業別構成比では、第1次産業が1.9%、第2次産業は30.3%、第3次産業は67.8%となっている。

温暖な気象条件のもと、果実、米、畜産、野菜を基幹とした多様な農産物や、豊かな森林資源を活かした、すぎ及びひのきの生産、原木栽培による乾しいたけなどの林産物の生産が行われている。水産物では、瀬戸内海、宇和海という自然環境を活かした、まだい、真珠などの生産が行われている。

愛媛特産のかんきつは、年間を通じ生産されているが、中でも愛媛果試第28号（紅（べに）まどんな）、甘平（愛称：紅（べに）かんぺい）、愛媛果試第48号（紅（べに）プリンセス）は独自のブランド品種として各地で生産されている。

畜産物は、ブランド化している、愛媛甘とろ豚（あまとろぶた）、媛っこ地鶏（ひめっこじどり）、愛媛あかね和牛が生産されている。

林産物は、すぎ、ひのき、乾しいたけの生産量が全国有数であり、中でもすぎ、ひのきは媛（ひめ）すぎ、媛（ひめ）ひのきとしてブランド化している。

水産物は、まだい養殖の収穫量が全国一で、県内で生産される養殖魚は「愛育（あいいく）フィッシュ」という愛称でPRを行っている。

愛媛県では、平成18年から優れた農林水産物及び加工食品を「「愛」あるブランド産品」に認定することにより商品価値を高め、消費や販売拡大を図っている。（令和8年3月31日現在、50品目85産品を認定。）

## 主な農林水産物

### かんきつ類

みかんをはじめ、イヨカン、河内晩柑、ポンカン、不知火、清見などに加え、県独自品種の愛媛果試第28号（紅まどんな）、甘平等様々な種類が生産されている。

（収穫量全国順位）

イヨカン：1位  
河内晩柑：1位  
ポンカン：1位  
愛媛果試第28号：1位  
清見：1位  
不知火：2位  
みかん：3位



### はだか麦

東予（とうよ）、中予（ちゅうよ）地域で栽培が盛んで収穫量は、全国の約3割を占める。  
（収穫量全国1位）



### キウイフルーツ

みかんの園地転換事業、水田転換事業により県下全域で栽培されている。  
（収穫量全国1位）



### 豚

中国四国地域で飼養頭数が第1位。  
「ふれ愛・媛ポーク」や「愛媛甘とろ豚」などの銘柄豚がある。



### さといも

郷土料理のいも炊きの食材として有名。愛媛農試V2号（伊予美人）は県独自品種。  
（収穫量全国4位）



### ひのき

ひのきの生産は全国有数。媛ひのきとしてブランド化している。  
（素材生産量全国3位）



### 乾しいたけ

中山間地域を中心に原木栽培による乾しいたけの生産が盛ん。  
（生産量全国5位）



### まだい（養殖）

まだいは県魚。養殖のまだいは特別な餌を与えて品質を向上させて、ブランド化している。  
（収穫量全国1位）



### 真珠（養殖）

南西部の宇和海沿岸の海域では、真珠養殖が盛んなことから、全国屈指の産地となっている。  
（収穫量全国2位）



# 愛媛県内の各地域における農林水産物

## 県全域

【農産物】みかん、中晩柑類（イヨカン、不知火など）、キウイフルーツ

【林産物】すぎ、ひのき

## 中予（ちゅうよ）地域

【農産物】はだか麦、なす、トマト、ピーマン、たまねぎ、レタス、そらまめ、びわ、くり、うめ

## 東予（とうよ）地域

【農産物】はだか麦、きゅうり、なす、たまねぎ、アスパラガス、ほうれんそう、さといも、やまのいも、いちご、かき、レモン、ばら、茶

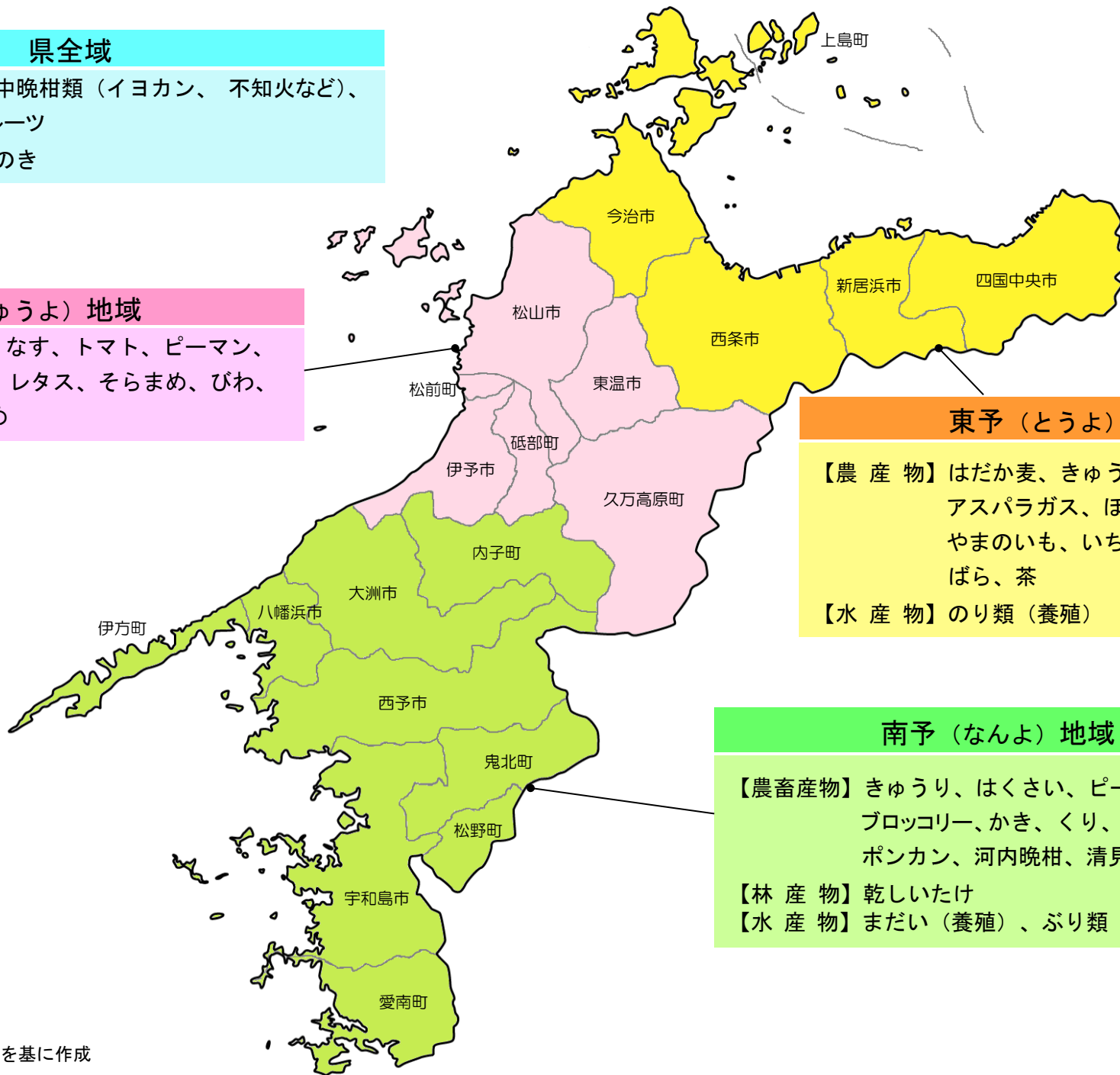
【水産物】のり類（養殖）

## 南予（なんよ）地域

【農畜産物】きゅうり、はくさい、ピーマン、いちご、ブロッコリー、かき、くり、ぶどう、なし、もも、ポンカン、河内晩柑、清見、ユズ、豚

【林産物】乾しいたけ

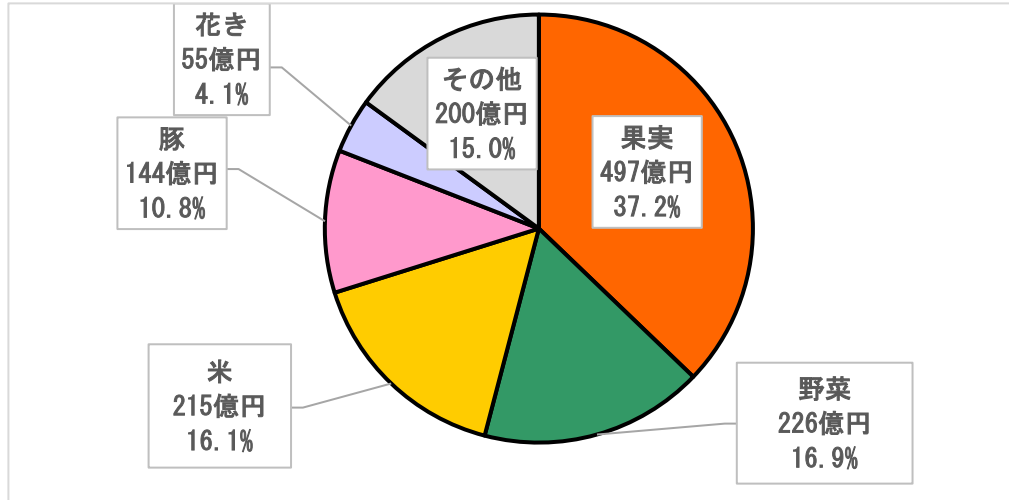
【水産物】まだい（養殖）、ぶり類（養殖）、真珠（養殖）



# 愛媛県の農業（1）

- ・農業産出額は1,337億円で全国28位。うち米が215億円（16.1%）、野菜が226億円（16.9%）、畜産が290億円（21.7%）、果実が497億円（37.2%）。
- ・農畜産物の生産状況は、はだか麦、キウイフルーツ、イヨカン（伊予柑）、河内晩柑、ポンカン、キヨミ（清見）、愛媛果試第28号が全国1位。

## 農業産出額の概略



## 農畜産物の生産状況

区分	年次	愛媛県	全国	全国順位	
はだか麦	収穫量	R7	5,700 t	16,500	1 *
さといも	収穫量	R6	8,270 t	118,900	4
キウイフルーツ	収穫量	R6	4,140 t	20,600	1
みかん	収穫量	R6	76,100 t	559,600	3
イヨカン (伊予柑)	収穫量	R5	18,247 t	19,987	1
河内晩柑	収穫量	R5	14,472 t	17,065	1
ポンカン	収穫量	R5	9,792 t	20,371	1
キヨミ (清見)	収穫量	R5	7,081 t	13,737	1
愛媛果試第28号	収穫量	R5	5,028 t	5,028	1
シラヌヒ	収穫量	R5	8,383 t	35,388	2

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「特産果樹生産動態等調査」

## 農業産出額のデータ

区分	愛媛県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	1,337 億円 (100.0)	107,801 億円 (100.0)	28
米	215 億円 (16.1)	25,524 億円 (23.7)	35
麦類	x 億円	582 億円	- *
雑穀	0 億円	87 億円	40
豆類	0 億円	621 億円	36
いも類	6 億円	2,565 億円	37
野菜	226 億円 (16.9)	25,510 億円 (23.7)	33
果実	497 億円 (37.2)	10,112 億円 (9.4)	6
花き	55 億円	3,423 億円	21
工芸農作物	1 億円	1,577 億円	32
その他作物	x 億円	583 億円	- *
畜産	290 億円 (21.7)	36,654 億円 (34.0)	31
肉用牛	24 億円	7,861 億円	36
乳用牛	41 億円	10,035 億円	30
生乳	39 億円	8,937 億円	30
豚	144 億円	7,567 億円	17
鶏	75 億円	10,170 億円	31
鶏卵	55 億円	5,764 億円	28
ブロイラー	20 億円	4,259 億円	27 *
その他畜産物	5 億円	1,021 億円	12
加工農産物	0 億円	565 億円	41

出典：「令和6年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和6年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」  
注：( )は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和8年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」：単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「\*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

# 愛媛県の農業（ 2 ）

- ・耕地面積は4万3,600haで全国31位。うち田が2万700ha、畑が2万3,000ha。
- ・農業経営体数は1万7,392経営体で全国21位。うち法人経営体数が486経営体で31位。
- ・国、市町村認定及び都道府県認定経営体数は4,057経営体で全国22位。うち法人数が401法人で33位。
- ・農業生産関連事業は、農産加工の年間販売（売上）金額が520億円で全国5位、事業体数は500事業体で24位。

## 耕地面積

区分	愛媛県	全国	全国順位
耕地面積	43,600 ha	4,272,000 ha	31
田	20,700 ha	2,319,000 ha	37
畑	23,000 ha	1,952,000 ha	19
普通畑	5,030 ha	1,118,000 ha	30
樹園地	17,700 ha	248,600 ha	4
牧草地	196 ha	585,900 ha	33
参考) 総土地面積	5,675.82 km <sup>2</sup>	377,979.74 km <sup>2</sup>	26

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和8年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」  
(国土交通省国土地理院)

## 荒廃農地面積

区分	愛媛県	全国	全国順位
荒廃農地面積	13,905 ha	256,667 ha	2

出典：「令和6年度の荒廃農地面積(令和7年3月31日現在)」

## 農業経営体数、農家数及び集落営農数

区分	愛媛県	全国	全国順位
農業経営体数	17,392 経営体	836,054 経営体	21
法人経営体数	486 経営体	33,819 経営体	31
総農家数	28,741 戸	1,394,135 戸	22
販売農家数	16,430 戸	792,808 戸	21
参考) 世帯総数	601,402 世帯	55,830,154 世帯	26
集落営農数	123 集落営農	13,952 集落営農	30

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査(総務省統計局)」、「令和7年集落営農実態調査結果(令和7年2月1日現在)」

## 担い手への農地の集積状況

区分	愛媛県	全国	全国順位
担い手への集積面積	17,349 ha	2,627,068 ha	32
集積率	39.8 %	61.5 %	28

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和6年度版)」

## 基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区分	愛媛県	全国	全国順位
基幹的農業従事者数	21,760 人	1,036,228 人	23
男	13,876 人	659,332 人	22
女	7,884 人	376,896 人	21
65歳以上	15,851 人	721,311 人	21
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	72.8 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	4,057 経営体	212,136 経営体	22
法人数	401 法人	29,684 法人	33
参考) 人口総数	1,334,841 人	126,146,099 人	28

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和7年3月末現在)」、「令和2年国勢調査(総務省統計局)」

## 農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区分	愛媛県	全国	全国順位	
農産加工	総額	52,034 百万円	1,006,107 百万円	5
	事業体数	500 事業体	26,910 事業体	24
農産物直売所	総額	32,095 百万円	1,134,381 百万円	10
	事業体数	250 事業体	20,960 事業体	33
観光農園	総額	323 百万円	39,113 百万円	33 *
	農業経営体数	50 経営体	4,350 経営体	26
農家民宿	総額	13 百万円	4,933 百万円	34 *
	農業経営体数	10 経営体	770 経営体	20
農家レストラン	総額	419 百万円	39,900 百万円	33 *
	事業体数	20 事業体	1,390 事業体	23

出典：「令和6年度6次産業化総合調査結果」

# 愛媛県の林業

- ・林業産出額は79.0億円で全国22位。うち木材生産が66.9億円、栽培きのご類生産が11.1億円。
- ・林産物の生産状況は、素材生産量が全国13位、木ろうが全国2位、ひのき、ふき（天然）が3位、乾しいたけが5位、しきみが6位。

## 林業産出額

区分	愛媛県	全国	全国順位
林業産出額	79.0 億円	4,769.8 億円	22
木材生産	66.9 億円	2,369.4 億円	13
栽培きのご類生産	11.1 億円	2,322.7 億円	30

出典：「令和6年林業産出額」

## 林産物の生産状況

区分	愛媛県	全国	全国順位
素材生産量	520 千m <sup>3</sup>	19,763 千m <sup>3</sup>	13
針葉樹	518 千m <sup>3</sup>	18,398 千m <sup>3</sup>	13
すぎ	292 千m <sup>3</sup>	11,716 千m <sup>3</sup>	12
ひのき	224 千m <sup>3</sup>	3,019 千m <sup>3</sup>	3
広葉樹	2 千m <sup>3</sup>	1,365 千m <sup>3</sup>	37
木ろう	生産量 11 t	23 t	2
乾しいたけ	生産量 71 t	1,574 t	5
ふき（天然）	生産量 28 t	436 t	3
しきみ	生産量 71 t	1,450 t	6

出典：「令和6年木材統計」、「令和6年特用林産基礎資料」

## 林野面積

区分	愛媛県	全国	全国順位
林野面積	407,595 ha	24,744,214 ha	22
国有林	38,481 ha	7,117,059 ha	22
民有林	369,114 ha	17,627,155 ha	19
人工林面積	250,689 ha	10,059,386 ha	13

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」

## 製材工場数

区分	愛媛県	全国	全国順位
製材工場数	78 工場	3,547 工場	21
製材用素材の入荷があった工場数	72 工場	3,492 工場	21
国産材のみ	49 工場	3,013 工場	29
国産材と輸入材	17 工場	386 工場	6

出典：「令和6年木材統計」

## 林業経営体数

区分	愛媛県	全国	全国順位
林業経営体数	753 経営体	23,300 経営体	9
法人経営体数	80 経営体	3,813 経営体	18

出典：「2025年農林業センサス(令和7年2月1日現在)」

# 愛媛県の水産業

- ・漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は1,153億円 で全国3位。
- ・水産物の生産状況は、海面漁業のくるまえびが全国2位、かたくちいわしが4位、海面養殖業のまだいが1位、ぶり類、真珠が2位、内水面漁業のうなぎが3位。
- ・漁業生産関連事業は、水産加工の年間販売（売上）金額が45億円 で全国11位、事業体数は60事業体 で4位。

## 漁業産出額

区分	愛媛県	全国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	1,153 億円	14,785 億円	3
海面漁業	214 億円	8,894 億円	10 *
海面養殖業	939 億円	5,891 億円	1 *

出典：「令和6年漁業産出額」

## 漁業経営体数

区分	愛媛県	全国	全国順位
海面漁業経営体数	2,736 経営体	65,662 経営体	5
内水面漁業経営体数	19 経営体	4,076 経営体	38

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁業就業者数

区分	愛媛県	全国	全国順位
海面漁業就業者数	4,761 人	121,389 人	7
男	4,135 人	109,757 人	7
女	626 人	11,632 人	6

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 漁船隻数

区分	愛媛県	全国	全国順位
漁船隻数	4,732 隻	109,284 隻	6
動力漁船	3,046 隻	58,907 隻	4

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

## 水産物の生産状況

区分	愛媛県	全国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	130,295 t	3,589,121 t	5 *
海面漁業漁獲量	62,548 t	2,786,195 t	11
くるまえび	20 t	165 t	2
かたくちいわし	10,251 t	102,699 t	4
海面養殖業収穫量	67,747 t	802,927 t	3 *
まだい	39,114 t	68,439 t	1 *
ぶり類	21,671 t	131,415 t	2 *
真珠	4,095 Kg	12,421 Kg	2 *
内水面漁業・養殖業生産量	122 t	47,046 t	33
内水面漁業漁獲量	66 t	17,915 t	18
うなぎ	6 t	53 t	3
内水面養殖業収穫量	56 t	29,131 t	30
うなぎ	37 t	16,674 t	11

出典：「令和6年漁業・養殖業生産統計」

## 漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区分	愛媛県	全国	全国順位
水産加工	総額	4,546 百万円	193,147 百万円
	事業体数	60 事業体	1,160 事業体
水産物直売所	総額	480 百万円	34,259 百万円
	事業体数	20 事業体	780 事業体
漁家民宿	総額	193 百万円	5,440 百万円
	漁業経営体数	10 経営体	540 経営体
漁家レストラン	総額	59 百万円	13,511 百万円
	事業体数	10 事業体	380 事業体

出典：「令和6年度6次産業化総合調査結果」

# 愛媛県の農林水産業の話題等

## 西日本豪雨災害からの創造的復興

平成30年7月に発生した西日本豪雨災害により、農林水産業は甚大な被害を受けた。発災から7年半が経過し、現在では多くの農地での営農や漁業が再開されているほか、被害林地の治山工事が実施されるなど、復旧・復興が着実に進んでいる。

また、園地の崩落被害が生じたかんきつ園地などでは、緩傾斜化や作業道・水路の整備を行い、より生産性が高く災害に強い園地に再生する再編復旧にも取り組んでいる。



区画整理前



区画整理後

## 県産農林水産物の輸出拡大

愛媛県では、アジアやEU等、有望市場への一層の輸出拡大と新たなターゲット国への販路拡大を目指し、グローバルマーケットへ効果的にアプローチするとともに、相手国の検疫条件や残留農薬基準など輸出障害の解消についても積極的に働きかけ、ターゲットを絞って輸出の拡大に戦略的に取り組んでいる。



温室みかんの輸出（台湾）



河内晩柑の輸出（欧州）

## えひめ農業を支える担い手の確保・育成

愛媛県では、担い手対策に前向きに取り組むJA等と連携して、研修施設をはじめ、新規就農者の受入れ体制を整備し、就農準備に必要な研修を支援している。

さらに就農後も、安心して農業を続けられるよう、経営力・生産技術を補うための実践研修や農業用機械・施設の導入まで支援し、次世代の担い手を育成している。



農業大学校での実習



JAの新規就農者サポート

## 環境にやさしい農業の拡大と食の安全・安心

愛媛県では、化学合成農薬・化学肥料を県が定めた基準から5割又は3割以上削減して適正な管理体制の下で生産した農産物を「エコえひめ農産物」として認証し、生産情報を公表する等、信頼性のある県産農産物の振興や環境に優しい農業を推進している。

また、GLOBAL G. A. P. 等の国際水準GAP取得を促進し、環境保全や労働安全につながる生産管理や作業効率、経営意識の向上を支援するとともに、安全・安心度を客観的に高めることで県産農産物の競争力を強化している。



エコえひめ農産物の販売



グローバルGAP認証公開審査